

2025 年度 常磐大学大学院  
人間科学研究科修士課程  
春semester入学Ⅱ期

専門科目《第Ⅱ領域》  
【解答例】

論述問題については一定の制約のもとに述べるものであり、その性質上、解答例の作成は難しいため、採点のポイントを掲載する。

問1

(1) 支持的面接、表出的面接、指導的面接、心理教育的面接、評価的面接 などから3つ以上

(採点のポイント)

- ・各分類の名称を正確に記述している
- ・面接技法の目的を明確に説明している
- ・適用場面の理解が適切にできている
- ・それぞれの面接法の注意点（適応・限界）について記述している

(2) 指示的面接、非指示的面接、折衷的面接、半構造化面接、構造化面接 などから3つ以上

(採点のポイント)

- ・各分類の特徴を踏まえて記述している
- ・使い分けの説明ができている
- ・具体例を挙げて記述している

問2

(1)

① (採点のポイント)

- ・親 (P)・大人 (A)・子ども (C) の説明が正しくできている
- ・PAC それぞれの機能の違いを説明できている
- ・行動や感情との関連を適切に記述できている

② (採点のポイント)

- ・グラフの意味を解釈できている
- ・夫婦関係での相互作用を説明できている
- ・問題点と改善策の提示ができている (臨床力)

問 2

(2) (採点のポイント)

- ・ ACE の具体例（虐待・ネグレクト等）を挙げて記述している
- ・ PTSD との関連を踏まえて記述している
- ・ 複雑性 PTSD の特徴について記述している

(3) (採点のポイント)

検査の正式名称、開発者、検査の特徴について述べられている

(4) (採点のポイント)

仮説の内容、検定の名称とその内容について、具体的に記述できている